

〈事例設定〉 — (神経診察) —

網島宗介 22歳 男性 大学生

◇場面設定

約1年前から左胸部に間歇的な疼痛発作を自覚していた。半年程前から両足のしびれ感を自覚、次第に膝くらいまで広がってきた。1月程前からつまづきやすくなり、歩行時に両下肢がつっぱって歩きにくくなったので来院した。

◇患者の気持ち

平静をよそおっているが、内心では悪い病気で歩けなくなったらどうしようと不安に思っている。

◇現病歴

1. 何もさえぎられない時に自ら話す内容

最近、足がつっぱる感じで歩きにくいんです。それから足が少ししびれた感じだし、胸も痛いことがあるんです。

2. 医師から尋ねられたら話す内容

いつから歩きにくいと感じるようになったのか? = 1か月くらい前から

どのように歩きにくいのか? =

・つまづきやすくなった、

・転ぶことはないが気をつけて歩かないとちょっとしたでっぱりでも足がひっかかることがある

・足がつっぱった感じで歩きにくい

・駅の階段を降りる時など、不安でてすりにつかまりたい感じ

・症状が続くので心配になって病院にきた

いつから足がしびれてきたのか? = 半年ほど前から

どのあたりがしびれたのか? = 両側の足首以下くらい

どのような感じにしびれるのか? = じんじんするような感じ、痛みではない

急に起こったのか? = いつとはなしに

両足同時に起こったのか? =

ほとんど同時だが、右が少し先だったような気がする

医者にはかかっていないのか? = ほっておいた

しびれの範囲は変わらないのか? =

少しずつ広がり、3か月前くらいには両膝あたりまでしびれている感じになった

お風呂の熱さが分からないということは? = 熱さは分かる

触ってみると感じが鈍いか? = 触ってみると少し感じが鈍いように思う

胸が痛いというのは? = 左の胸が時々痛むんです

いつごろからのことか? = 1年くらい前から

- どのあたりが痛むのか？ = 左の脇の下からこの辺まで（左乳頭付近：手で示す）
- 走るように痛むのか？ = そう、ここからここまで走るように痛みます
- どんな感じの痛みか？ = 刺すような感じ
- ひどく痛むのか？ = 動けなくなるほどではない
- どのくらいの時間、痛むのか？ =

たいがいは2～3分で治まります、時に20分くらい続くこともあります

- 毎日のように痛むのですか？ = 月2～3回くらい、だからほっておいた
- 痛いときにこうすると治るといったことは？ = 横になっても治らないし…
- 何かすると痛むといったことは？ =

咳やくしゃみをした時、痛みやすい感じはありますが

- 1年前からずっと続いているわけですね？ =

はい、いまでも痛むことがあります、ただ3か月くらい前から痛いのは月に1回くらいになって、痛さも少し軽くなってきました

- 手がしびれたり動きにくかったりは？ = 手は何ともありません
- お小水をするのに不自由なことは？ = いや、普通にできます
- いままで聞いた以外に何か困っていることは？ = とくにありません
- 自分で思いあたるような原因がありますか？ =

とくにありません、病気というわけではないだろうと思うのですが…

- お話ではこのことで医者にかかってはいないようですね？ =

はい、ほっておけば治るだろうと思っていましたから

- 今回は、少し心配になって病院にきたというわけですね？ =

はい、やはり歩きにくいのが気になって、何か悪い病気で歩けなくなったりしたら困るので…

注) これら以外については、「特に問題ない」という旨の答を言う。

◇既往歴

1. 過去に経験した病気、怪我、入院、手術など = とくに問題ない
2. その他の情報 = 特別な設定は不要

◇家族歴

両親とも健在、特別な設定は不要

◇その他の設定

足のしびれの範囲、胸痛の放散の様子は、手で示すほうがよい

◇医師の質問に対する対応上の注意点

1. 「ほかに何か症状はありませんでしたか？」などと漠然と質問された場合

⇒「特に思い当たりません」と答える。

2. 具体的な症状を一度に複数質問された場合

⇒聞かれたものすべてに答える。

(例) Dr「むくみや吐き気はありませんか？」

SP「むくみは感じません、吐き気もありません」

3. 話が進まなくなり、「言い忘れたことは？」と聞かれた場合

⇒患者の気持ち等、話していないことが多くても「特にありません」と答える。

4. 台本にない内容のことを質問された場合

⇒「特に問題ない」「覚えていない」あるいは自分のこと（例えば食べ物の好みなど）を述べる。プライベートなことと言いたくないことは言わない。ただし、そのことは、どの受験者に対しても言わない（対応に一貫性を持たせる）。

	2	1	0
【インタビューのプロセス】			
1. 挨拶		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2. 自己紹介		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
3. 言葉づかい		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
4. 患者の確認		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
5. 座り方		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
6. アイコンタクト		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
7. 平易な用語（専門用語を使わない）	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
8. はじめに患者が自由に話せるように配慮した	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
9. 話を促すように配慮した	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
10. 共感的・支持的な対応をした	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
11. 後半では細部を明らかにするよう努力した		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
12. 面接の途中や終わりにまとめを示した	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
13. いい忘れたことがないか尋ねた		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
【インタビューのコンテンツ】			
● 1か月前からの歩行の異常について			
14. 発症の状況（いつとはなしに）		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
15. 階段昇降時の様子（降りる時が不安）		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
16. 上肢の運動障害の有無		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
● 6か月前からの下肢のしびれについて			
17. 発症の状況（いつとはなしに）		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
18. 左右同時かどうか（ほとんど同時に）		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
19. 当初のしびれの範囲（両足首以下）		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
20. しびれの性状（じんじんするような）		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
21. 触ってみると（触ると少し鈍い感じ）		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
22. しびれの経過（徐々に膝くらいまで拡がった）		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
● 1年前からの左胸部の痛みについて			
23. 経過と頻度（月2～3回、3か月前から月1回）		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
24. 部位（左脇の下から乳頭付近に放散）		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
25. 性状（刺すような痛み）		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
26. 持続（2～3分、長くても20分くらい）		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
27. 程度（動けないほどではない）		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
28. 誘発因子（咳やくしゃみで誘発）		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
29. 増悪・寛解因子（体動・体位の影響なし、横になってもよくなる らない）		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
30. 随伴症状（とくにない）		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
● その他			
31. 解釈モデル（たいしたことはない、しかし少し不安）		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
32. 受療行動（この問題で医師にかかったことはない）		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
33. 既往歴、家族歴		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

34. 喫煙／飲酒	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
35. 常用薬	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
36. アレルギー	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
37. 患者プロフィール	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
合計点 42点満点	点	

← 良 い | 良くない →
【概略評価】 6 5 4 | 3 2 1

(この医療面接全体の印象を6段階で評価して番号に丸をつける)

医療面接評価マニュアル

【インタビューのプロセス】

1. 挨拶

きちんと挨拶すれば1点。

2. 自己紹介

はっきりと自己紹介すれば1点。

3. 言葉づかい

常識的で失礼のない言葉づかいをすれば1点。

4. 患者の確認

フルネームで名前をいってもらえば2点、苗字のみでは1点。

5. 座り方

視線の合いやすい、話しやすい位置で対座すれば1点。

6. アイコンタクト

アイコンタクトが十分とれていれば2点、まあまあなら1点、ほとんどとれていなければ0点。

7. 平易な用語（専門用語を使わない）

専門用語や難しい熟語をほとんど使わなければ2点、平易でない部分も多少あるが障害にならなければ1点、専門用語が気になれば0点。

8. はじめに患者が自由に話せるように配慮した

開放型の質問で面接を開始すれば1点、話が途切れても待つ姿勢／詳しく話すように促す姿勢があれば1点、すぐに閉鎖型の質問を連発すれば0点。

9. 話を促すように配慮した

「それから?」「それで?」などと話を促せば1点。

10. 共感的・支持的対応をした

言葉に出した同意・共感、あいづち、うなづき、繰り返しなどによる対応が、良好なら2点、普通なら1点。

11. 後半では細部を明らかに

面接の後半では閉鎖型の質問などで細部をつめれば1点。

12. 要約（まとめ）

面接の途中や終わりの要約（まとめ）について、

上手にまとめを示せれば2点、やや分かりにくければ1点。

13. いい忘れたことがないか尋ねた
いい忘れたことがないか尋ねたら1点。

【インタビューのコンテンツ】

●1か月前からの歩行の異常について

14. 発症の状況（いつとはなしに）
いつとはなしに（急性でなく）発症したことを聞き出せば1点。
15. 階段昇降時の様子（降りる時が不安）
階段を降りる時が不安であることを聞き出せば1点。

16. 上肢の運動障害の有無

上肢の運動に異常がないことを聞き出せば1点。

●6か月前からの下肢のしびれについて

17. 発症の状況（いつとはなしに）
いつとはなしに（急性でなく）発症したことを聞き出せば1点。
18. 左右同時かどうか（ほとんど同時に）
左右、ほぼ同時に起こったことを聞き出せば1点。
19. 当初のしびれの範囲（両足首以下）
はじめは大体両側の足首以下がしびれていたことを聞き出せば1点。
20. しびれの性状（じんじんするような）
ジンジンするようなしびれ感（痛みではない）であることを聞き出せば1点。
21. 触ってみると（触ると少し鈍い感じ）
触ると少し鈍い感じがすることを聞き出せば1点。
22. しびれの経過（徐々に膝くらいまで拡がった）
徐々に膝くらいまで拡がってきたことを聞き出せば1点。

●1年前からの左胸部の痛みについて

23. 経過と頻度（月2～3回、3か月前から月1回）
はじめは月に2～3回、半年前から月1回程度となったことを聞き出せば1点。
24. 部位（左脇の下から乳頭付近に放散）
左脇の下から乳頭付近に放散することを聞き出せば1点。
25. 性状（刺すような痛み）
刺すような鋭い痛みであることを聞き出せば1点。

26. 持続（2～3分、長くても20分くらい）
持続は2～3分、長くても20分くらいであることを聞き出せば1点。
27. 程度（動けないほどではない）
痛くて動けない、というほどではないことを聞き出せば1点。
28. 誘発因子（咳やくしゃみで誘発）
咳やくしゃみで痛みが起こる場合があることを聞き出せば1点。
29. 増悪・寛解因子（体動・体位の影響なし、横になってもよくなる）
体動や体位に影響されず、横になってもよくなることを聞き出せば1点。
30. 随伴症状（とくにない）
疼痛時の随伴症状について質問すれば1点。

●その他

31. 解釈モデル（たいしたことはない、しかし少し不安）
患者の希望や心配について尋ねたら1点。
32. 受療行動（この問題で医師にかかったことはない）
他の医師への受診歴を尋ねたら1点。
33. 既往歴、家族歴
既往歴、家族歴を尋ねたら1点。
34. 喫煙／飲酒
飲酒および飲酒習慣について尋ねたら1点。
35. 常用薬
常用薬の有無を尋ねたら1点。
36. アレルギー
アレルギーの有無を尋ねたら1点。
37. 患者プロフィール
職業、家庭環境、生活習慣などを尋ねたら1点。

【概略評価】

この医療面接全体の印象を6段階で評価して、番号に丸をつける。

【患者への配慮】

	2	1	0
1. 神経系の診察をする旨を伝えたか		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2. 個々の診察項目に合わせて声をかけたか	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
3. 適切な言葉づかい		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
4. 平易な用語（専門用語を使わない）	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
5. 羞恥心への配慮（バスタオルの使用など）		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

【診察手技】

●座位での検査

6. 上肢のBarré徴候（適切な指示）		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
7. （適切な肢位）		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

●立位での検査

8. 通常歩行の観察（適切な指示）		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
9. つぎあし歩行の観察（適切な指示）		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
10. （転倒への配慮）		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
11. Romberg試験（適切な指示）		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
12. （適切な肢位）		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
13. （転倒への配慮）		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

●臥位での検査

14. 下肢のBarré徴候（適切な指示）		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
15. （適切な肢位）		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
16. 下肢の筋トーンス（適切な指示）		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
17. （手技）		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
18. 触覚の検査（左右差の確認）		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
19. （触覚鈍麻の範囲の確認）		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
20. （レベルの確認）		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
21. 振動覚の検査（適切な説明）		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
22. （手技）		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
23. （レベルの確認）		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
24. 関節覚の検査（適切な説明）		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
25. （手技）		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
●反 射（臥位でも座位でも可）		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
26. 下顎反射（口の開け方）		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
27. （手技）		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
28. 上腕二頭筋反射（適切な肢位）		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
29. （叩く部位）		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
30. 上腕三頭筋反射（適切な肢位）		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
31. （叩く部位）		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
32. 橈骨反射（適切な肢位）		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
33. （叩く部位）		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

- | | | |
|---------------------------------|--------------------------|--------------------------|
| 34. 膝蓋腱反射（適切な肢位） | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| 35. （叩く部位） | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| 36. アキレス反射（適切な肢位） | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| 37. （叩く部位） | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| 38. ハンマーの使い方（持ち方） | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| 39. （強さやスピード） | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| 40. （手首のスナップ） | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| 41. 病的反射（適切な道具を使ったか） | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| 42. Babinski反射（刺激部位） | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| 43. （刺激の強さ） | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| 44. Chaddock反射（刺激部位） | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| 45. （刺激の強さ） | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |

合計点 47点満点

点

← 良 い | 良くない →
【概略評価】 6 5 4 | 3 2 1

（この医療面接全体の印象を6段階で評価して番号に丸をつける）

【患者への配慮】

1. 神経系の診察を行う旨を伝えたか
神経診察を行うことを説明したら1点。
2. 個々の診察項目に合わせて声をかけたか
個々の診察項目に合わせて声をかけたら2点。
不十分であれば1点。
(例：このハンマーでここを叩きます など)
3. 適切な言葉づかい
常識的で失礼のない言葉づかいであれば1点。
4. 平易な用語（専門用語を使わない）
専門用語や難しい熟語をほとんど使わなければ2点。
平易でない部分も多少あるが障害にならなければ1点。
専門用語が気になれば0点。
5. 羞恥心への配慮（バスタオルの使用など）
胸腹部の診察などで羞恥心に配慮すれば1点（バスタオルの使用など）。

【診察手技】

●座位での検査

6. 上肢のBarré徴候（適切な指示）
何をしてほしいか適切に指示できれば1点。
(例：眼を閉じて手を下ろさずに頑張ってください など)
7. (適切な肢位)
上肢の肢位が適切であれば1点。
(手掌を上向きに、上肢を前方に90度挙上；手掌は水平)

●立位での検査

8. 通常歩行の観察（適切な指示）
何をしてほしいか適切に指示できれば1点。
(例：普段どおりに歩いてみて下さい など)
9. つぎあし歩行の観察（適切な指示）
何をしてほしいか適切に指示できれば1点。

(例：自分で見本を見せながら説明する など)

10. (転倒への配慮)

患者さんの転倒などに配慮すれば1点。

(例：支えられるように近くに立つ など)

11. Romberg試験 (適切な指示)

何をしてほしいか適切に指示できれば1点。

(例：目を閉じてそのまま立っていて下さい など)

12. (適切な肢位)

下肢の肢位が適切であれば1点。

(両足をそろえて、つま先を合わせる)

* 上肢は前方拳上位でも下ろしていてもよい。

13. (転倒への配慮)

患者さんの転倒などに配慮すれば1点。

(例：支えられるようにすぐそばに立つ など)

● 臥位での検査

14. 下肢のBarré徴候 (適切な指示)

何をしてほしいか適切に指示できれば1点。

(例：足をおろさないよう頑張って下さい など)

15. (適切な肢位)

下肢の肢位が適切であれば1点。

(腹臥位で膝を90度屈曲、両膝がつかないように)

16. 下肢の筋トーン (適切な指示)

何をしてほしいか適切に指示できれば1点。

(例：力を抜いて自分では動かさないように など)

17. (手技)

股関節を曲げ、膝関節を屈伸させて筋トーンを検査すれば1点。

* 片側しか行わない場合は0点

18. 触覚の検査 (左右差の確認)

四肢の末梢部で左右差の有無を確認すれば1点。

(前腕や手、下腿や足背 など)

19. (触覚鈍麻の範囲の確認)
触覚鈍麻の範囲を確認するために工夫すれば1点。
(下腿と大腿、下肢と腹部、腹部と胸部の比較 など)
20. (レベルの確認)
触覚鈍麻のレベルを確認すれば1点。
(下から上方に向かい連続的に触覚検査を行う など) →両側乳頭付近にレベル。
21. 振動覚の検査 (適切な説明)
検査法の説明が適切なら1点。
(胸骨などに音叉をあてて振動の感じを知ってもらう)
(振動が消失したら合図してくれるよう指示する)
* 正常な部位を10として、いくつに感じるか問う方法でも可
22. (手技)
外果や内果で振動覚を検査すれば1点。
* 片側しか行わない場合は0点
23. (レベルの確認)
振動覚鈍麻のレベルを確認すれば1点。
(膝関節、腸骨稜、椎骨棘突起などを順次検査)
24. 関節覚の検査 (適切な説明)
検査法の説明が適切なら1点。
(例：上か下か、どちらに指が動いたか教えて下さい など)
25. (手技)
足の指を用いて関節運動覚または関節位置覚の検査を行えば1点
* 片側しか行わない場合は0点。
- 反 射 (臥位でも座位でも可)
26. 下顎反射 (口の開け方)
口の開け方が適切なら1点。
(楽にして半開き)
27. (手技)
下顎中央にあてた検者の指を叩けば1点。

28. 上腕二頭筋反射（適切な肢位）
上肢の肢位が適切であれば1点。
（腹臥位では、両上肢を軽く外転、肘を曲げて両手がお腹にのる形 など）
29. （叩く部位）
叩く部位が適切なら1点。
（上腕二頭筋の腱を抑えた検者の指を叩く など）
*四肢の反射、病的反射を片側しか行わなければ0点とする
（肢位については片側のみでも評価する）
30. 上腕三頭筋反射（適切な肢位）
上肢の肢位が適切であれば1点。
（肘関節を直角に曲げ、前腕屈側がお腹の上ののる形 など）
31. （叩く部位）
叩く部位が適切なら1点。
（上腕伸側で、肘関節の上約3cmの部位を叩く など）
32. 橈骨反射（適切な肢位）
上肢の肢位が適切であれば1点。
（両上肢を軽く外転、肘を曲げて両手がお腹にのる形 など）
33. （叩く部位）
叩く部位が適切なら1点。
（手関節の2～3cm上部、橈骨下端を叩く など）
34. 膝蓋腱反射（適切な肢位）
下肢の肢位が適切であれば1点。
（両膝関節を120～150度屈曲する形、膝を組む など）
*ベッドに腰掛けた位置でも可
35. （叩く部位）
叩く部位が適切なら1点。
36. アキレス反射（適切な肢位）
下肢の肢位が適切であれば1点。
（下肢を軽く外転して膝を軽く曲げる形、下肢を膝関節で軽く曲げて対側の下腿に乗せる形などを取り、足関節を屈曲した位置にする）

37. (叩く部位)
叩く部位が適切なら1点。
38. ハンマーの使い方 (持ち方)
握りしめず、バランスのよい部分を持てば1点。
39. (強さやスピード)
叩く強さやスピードが適切なら1点。
40. (手首のスナップ)
手首のスナップをきかせてスムーズに叩けば1点。
41. 病的反射 (適切な道具を使ったか)
適切な道具 (つまようじ、キー など) を使用すれば1点。
42. Babinski反射 (刺激部位)
刺激部位が適切なら1点。
(足趾外側を踵側から第5趾のつけね、さらにやや内側までこする)
43. (刺激の強さ)
刺激の強さが適切なら1点。
44. Chaddock反射 (刺激部位)
刺激部位が適切なら1点。
(外果の外側を後方上から下にこする)
45. (刺激の強さ)
刺激の強さが適切なら1点。

【概略評価】

この神経診察全体の印象を6段階で評価して、番号に丸をつける。

記入用紙

受験番号

受験者氏名

評価者氏名

1. 神経診察で得られた異常所見を箇条書きにしてください。

1)

2)

3)

4)

5)

2. 病歴および診察所見から考えられた病巣部位を書きなさい。

採点基準

1. 神経診察で得られた異常所見を箇条書きにしてください。(各1点)

- 1) つぎ足歩行が拙劣
- 2) 下肢Barré徴候が両側で陽性
- 3) 両下肢の腱反射亢進
- 4) 両側のBabinski徴候が陽性
- 5) 両側乳頭部以下の全感覚鈍麻

2. 病歴および診察所見から考えられた病巣部位を書きなさい。(2点)

第5胸髄付近での脊髄横断性障害 (左に病変?)

- 注：1. 腱反射は膝蓋腱反射とアキレス反射に分けて書いても、まとめて1点
2. Babinski徴候に加えて、Chaddock反射陽性を記載しても、まとめて1点
3. 感覚鈍麻につき表在と深部を分けて書いても、まとめて1点
4. 病巣の高さ(1点)、範囲(1点)とする。サイドは不問。

ステーション7 (課題1)

患者：伊勢崎 五郎 65歳 男性

会社勤め (嘱託)

身長168cm、体重64kgです。

午前中の新患として外来を受診されました。

この患者さんに対して、15分間で、

- 1) 医療面接
- 2) 身体診察—的を絞った診察
- 3) ペーパー上の質問への解答

を行いなさい。

※時間配分の目安は、

医療面接：4分

身体診察：7分

質問への解答：4分　　です。

※後の質問に備えてメモを取りながら行ってください。

※眼底検査は、模型で行ってください。

〈事例設定〉一（高血圧）一

伊勢崎 五郎さん 65才 男性 嘱託で会社勤め

◇場面設定

以前から検診で高血圧を指摘されていたが無症状なので放置していた。
数日前から頭の重い感じがあるので来院した。

◇患者の考え、希望

脳出血になるのではないか。CTで調べて欲しい。

◇現病歴

1. 「どんなことでおいでになりましたか」に対して

数日前から頭の重い感じがあるので来院しました。よく調べて下さい。

2. 「もっと詳しく話して下さい」という主旨の質問をされた時に答える内容

7～8年前に健診で血圧が高いと言われ、その翌年も高かったので、近医を受診した。その
医院でしばらく（約半年）薬をもらっていたが、血圧も落ち着いたので通院をやめた。最近、
時々頭が重いことがある。

今回は2～3日前から頭が重いのが続いている。心配なのでよく診て欲しい。

3. 医師から尋ねられたら話す内容

1) 血圧に関して

血圧はどのくらいありましたか

→ 2回目に高いと言われた時は、たしか168/110mmHgぐらいだったと思います。

通院をやめた後の血圧は測ったことがありますか。

→ 定年退職後は健診も受けていないのでわかりません。

2) 頭重感に関して

頭のどこらあたりが重いですか。

→ 頭全体です。

7～8年前に血圧が高いと言われたときに何か症状はありましたか。

→ 特にありませんでした。

午前中と夕方で差がありますか。

→ 特に変わりないように思います。

◇その他の患者背景

1) 喫煙：タバコ20本/日（45年間）、アルコール：ビール350ml/日

2) 塩辛いものを好む、減塩はしていない。

3) アレルギー：薬、食品ともにアレルギーはない